

★●Women's Action Network(上野千鶴子理事長)農業と食の現場で活躍する女性を紹介。

「金丸弘美のニッポンはおいしい！」

「佐渡島の酒蔵から国際交流の場を生み出す」尾畑酒造・尾畑留美子さん 連載29



👉バックナンバー

<https://www.kanamaru-jp.com/yotei/yoteidetail.php?&no=768&a=2017>

●スペシャル連載「私が食ジャーナリストになった理由(わけ)」(全4回)



●連載が本になりました！ 農業と食から持続社会に繋ぐ素敵な女性たちが登場します。

「ニッポンはおいしい！」=食と農から未来は変わる。地域に豊かさをもたらす女性たちの活躍=

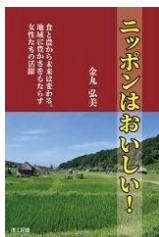
金丸弘美著 理工図書出版 四六判 216頁 2,090円(税込) <https://x.gd/gunBM>

★上野千鶴子さん推薦(社会学者・東大名誉教授)「女性がつくる日本農業の未来！」★

「生島ヒロシのお早う一直線」「月刊ガバナンス」「クーヨン」「旅行新聞」「月刊 JA」「西日本新聞」「中小企業家新聞」

「農業共済新聞」「食料新聞」「週刊金曜日」「ハウジングトリビューン」「味の味」【実践自治 Beacon Authority】

「月刊学校給食」「月刊 NOSAI」「月刊社会民主」「社会新報」「しんぶん赤旗」など23媒体で紹介。



●YouTube 配信 素敵な旅と本との紹介とでYouTube番組で配信されました。

「初めての農家民泊 岐阜県 佐伯農場 ～ニッポンは美味しい 金丸弘美氏に聞く～」

<https://youtu.be/DG8rw3nl6uc> 制作配信:京都府宇治市「うじテレビ」(ディレクター森田誠二さん)



●「月刊 NOSAI」(全国農業共済協会)11月号「食の農で高める地域の力」 連載40号
 さいたま市から生まれた多彩なイタリア野菜・株式会社 FENNEL」カラフルで多彩なイタリア野菜。若い世
 代の農業の取組として注目されているのが埼玉県さいたま市の株式会社 FENNEL(フェネル)だ。
 会社名は多年草のセロリに似たハーブの名前からとられている。20名からの農家の会社で 2022 年 1 月
 に設立された。平均年齢は37歳。手掛ける野菜の種類は70種類近くもある。イタリアレストランの料理に
 農家から新鮮な野菜が提供される。そのことで本格的なイタリア料理が生まれた。



👉 全国農業共済協会 HP これまでの掲載記事一覧

<https://www.kanamaru-jp.com/yotei/yoteidetail.php?&no=1257&a=2024>



●住生活産業総合情報誌「ハウジングトリビューン」「田舎再生の現場から」 連載62

2024 年20号 10月 25 日発売号 <https://htonline.sohjusha.co.jp/>

山梨県北杜市高根町の有機農業生産法人株式会社ファーマン井上農場(井上能孝代表)が手掛けた
 のが、廃校となった高根北小学校体育館を蘇えらせたボルダリングだ。場所は八ヶ岳南麓の標高
 930m のところにある。学校はキッチンスタジオや子供たちの教室なども設けた。



👉 バックナンバー

<https://htonline.sohjusha.co.jp/rensai/kanamaru-report/>

●住生活産業総合情報誌「ハウジングトリビューン」<https://htonline.sohjusha.co.jp/>

2024 年・10・25 No.19号(発売 10月 11 日) vol.690 ■ 特集「地方創生の10年」

3 ページの私のインタビューを組んでいただきました。 ●今回の「ハウジング・トリビューン」先着 100 名様にプレゼント。 締切は 12 月 2 日(月)まで。▼▼▼お申し込みはこちら▼▼▼



●食の雑誌「味の味」(アイディア)エッセイ「地食がおもしろい」を隔月で連載中です。
おかげさまで連載は2024年10月号で105回を迎えました。<http://www.ajinoaji.com/>
2024年10月号「鹿児島島の南端・指宿(いぶすき)からオクラ・サツマイモ」



👉(「味の味」はHP掲載のお店に置いてあります)<http://www.ajinoaji.com/>
<https://x.gd/75Zny> (これまでのバックナンバー)

●メルマガ連載「エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議」<https://enekei.jp/>
農業・食・エネルギーの現場から ～総合マネジメントによる地域づくり～ 連載中
「地域連携の有機農農業を創造・山梨県北杜市(株)ファーマン・井上農場」井上能孝さん。野菜の栽培
と加工商品開発や販売を行うと同時に、地域の農家も連携し販売体制を合同で築くなどもされている。さら
に、学校や企業の農業体験、グランピングを使った農村観光の受け入れ、地域の福祉施設との農福連
携、廃校を活用したポルダリングや宿泊施設の運営など、地域の人・モノ・コトを上手く組み合わせ町全
体の経済と持続社会に繋がる事業となっている。



👉パート1



👉パート2

●～有機農業と生物多様性の里山再生に取り組む石坂産業脱炭素への取組 その1、その2～
遊休農地を落ち葉堆肥の有機農業で復活

●埼玉県入間郡三芳町上富に、農業法人「(株)石坂オーガニックファーム」を立ちあげ約2・3haで有
機農業を行いながら、江戸期に生まれた東京ドーム4.5個分の広さの里山を地権者と三芳町ととも
に連携し「三富今昔村」(さんとめこんじゃくむら)として名付けた環境教育フィールドとして再生させた
のは、産業廃棄物中間処理業を運営する石坂産業株式会社(石坂典子代表取締役)だ
続きは<<https://enekei.jp/mmc/mailmagavol236-4.html>>コチラからお読みください。



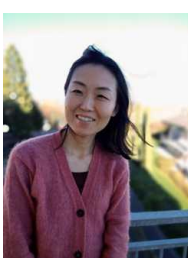
続きは QR コードから



その2

●2024年5月号6月号で連続特集。

岡崎啓子氏に聞く アグリツーリズムと再生エネルギー～イタリアからの現地レポート①②～



●2024年3月、4月号は、NPO法人上田市民エネルギー特集。長野県上田市から広がった市民・地域事業者・市・県連携の未来を見据えた脱炭素の取り組み

「脱炭素先行地域」長野県上田市

上田市は環境省の「脱炭素先行地域」に選定されている。テーマは『ローカル鉄道と市民がともに支え合う「ゼロカーボン×交通まちづくり」だ。



👉パート1



👉パート2

●<https://www.kanamaru-jp.com/yotei/yoteidetail.php?&no=1219&a=2023>

●2023年7月号「練馬区の都市農業と若者の新規就農と起業支援」 8月号「道の駅 ましこ」



9月号「福岡県久留米市のZEB」 10月号千葉県「グリーンアース」

11月号「東急リゾートタウン蓼科」



都市農業を牽引する東京都練馬区の農業体験農園 (その1 その2 その3)



●YouTube配信●

名豊塾 特別講演会「地域を元気に 里山の暮らしから観光・経済につなぐ新たな連携」

<https://www.youtube.com/watch?v=-PNJgv5pfU0&t=128s>



講師:金丸弘美 食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー

制作・著作:び〜ぶる放送 (佐賀県唐津市鎮西町「名豊塾」講義より)

●大阪公立大学都市経営研究科 公開シンポジウム(前編)(後編) YouTube配信

「自然な農と食を活かした地域活性化」 <https://youtu.be/VTW-NfgQBQg>



(前編) 東京都練馬区から広がる都市農業、長崎県大村市の新規就農と新たな農村観光

(後編) 富山県立山町の坂口創作さんの新規就農、福井県若狭町の就農起業支援事業他。

●「食育で育む未来の町づくり」YouTube配信 <https://www.youtube.com/watch?v=-ztpU9TX8J8>

(制作: 京都府宇治市&「うーちゃんねる」) 写真は高知県中土佐町と豊岡市のコウノトリの稲作



●「地方創生」を支援する国の人材派遣事業。

国の人材派遣事業:金丸弘美は登録されており、国の制度で現地にうかがうことができます。

●総務省の人材派遣事業 総務省地域力創造アドバイザー 地方創生のサポート。

<https://www.soumu.go.jp/ganbaru/jinzai/>

●内閣官房の伝道師派遣制度 内閣官房地域活性化伝道師 地方創生のサポート。

<https://www.chisou.go.jp/tiiki/dendoushi/index.html>



👉 総務省



👉 内閣府



👉 金丸弘美ホームページ

●金丸弘美 ホームページ <https://www.kanamaru-jp.com/home/index.php>

●金丸弘美の好評の地域創りの本●

『田舎力～ヒト・夢・カネが集まる5つの法則』金丸弘美著（NHK出版生活人新書）

上野千鶴子さん、小山薫堂さん推薦。15刷り。有川ひろさん『県庁おもてなし課』、「毎日新聞」

「朝日新聞」他65媒体で紹介。<https://www.kanamaru-jp.com/book/bookdetail.php?no=158&a=1>

『実践！ 田舎力 小さくても経済が回る5つの方法』(NHK 新書)

「週刊東洋経済」「月刊ガバナンス」「旅の手帖」「週刊ダイヤモンド」など16媒体で紹介。

<https://www.kanamaru-jp.com/book/bookdetail.php?no=191&a=1>

「ゆらしい島のスローライフ」 金丸弘美著(学研)電子書籍版でも絶賛発売中。

絵:唐仁原教久、写真:阿部雄介 小泉武夫氏推薦(作家・発酵学者)

<https://www.kanamaru-jp.com/book/bookdetail.php?no=1118&a=1>



●金丸弘美の著作。地域活動の実践例を紹介。



『創造的な食育ワークショップ』(岩波書店)

『えんや 写真集・唐津くんち』写真:英伸三(家の光協会=JA 出版部)

『えんや! 曳山が見た唐津』(無明舎出版) 『地域ブランドを引き出す力』(合同出版)

『美味しい田舎のつくりかた:地域の味が、人とつなぎ、地域を耕す』(学芸出版)



『地域の食をブランドにする! 食のテキストをつくらう』(岩波ブックレット)

『タカラは足元にあり!』(合同出版) 『給食で育つ賢い子ども』(木楽舎)

『里山産業論』(角川書店) 『幸せな田舎のつくりかた』(学芸出版)

『田舎の力が 未来をつくる!ヒト・カネ・コトが持続するローカルからの変革』(合同出版)



👉金丸弘美書籍一覧 <https://www.kanamaru-jp.com/book/index.php>